『蛮族の花嫁~堕ちた姫君~』購入および閲覧証明書

※本PDFは、レビュー記事において実際に作品を購入・閲覧した事実を明示するための証拠資料として作成しております。

■『蛮族の花嫁~堕ちた姫君~』の購入詳細

購入日	2025年5月14日
購入金額	445円(税込) ※55%OFFセール時の価格です。
購入先	<u>DLsite</u>
読んだ人	漫画全巻の部屋編集部

■『蛮族の花嫁~堕ちた姫君~』の購入した証拠画像



■『蛮族の花嫁~堕ちた姫君~』のあらすじ

隣国の一回りも年齢の違う王の後妻になるという、政略結婚を父王から迫られた姫は、幼い頃から密かに愛を育んできた王国の近衛騎士・ユリウスと駆け落ちをすることを決心する。

二人の行為は国に対する完全な裏切りだったが、馬車を走らせ国を出てしまえば、そこから先は蛮族の縄張り。

国からの追手もおいそれとは手が出せないとの計算も二人にはあった。

しかしそんな希望も束の間、馬車は何者かに襲われて二人は攫われてしまう。

彼女たちを捕らえた者たちは、アギーラ族という蛮族だった。

そんなアギーラ族の長と名乗る男・バラムは二人にある提案をする。

それは、姫がバラムの妻になるならば、愛する男も生かしてやるというものだった。

■『蛮族の花嫁~堕ちた姫君~』の見どころ

男も女も体に見惚れる美麗なイラスト

まず目を引くのが、本作の画力の高さです。

メインとなる蛮族の兄弟・バラムとソルは二人とも蛮族というだけあって、野生で鍛えられた見事な体格の持ち主。

彫刻のように引き締まった筋肉を惜しみなく見せつけ、男としてのたくましさを感じさせます。

一方の主役である姫もこれまた見事な体。

これまで王国の中で多くの人々に守られ、何不自由なく暮らしてきたのであろう美貌は、バラムが一目で妻にしたくなるというのも頷けます。

そして顔だけでなく体ももちろん非の打ち所のないパーフェクトさ。

美男美女の芸術的な姿を堪能できます。

性格の違う兄弟二人と騎士のコントラスト

本作の主要キャラクターは姫と騎士・ユリウス、そしてバラムとソルの蛮族の兄弟です。

長らしく堂々として自信に満ち溢れたバラムに対して、ソルは弟らしくどこかおちゃらけていて、 どこか優しさが垣間見えるところもあります。

ところがそのソルにも実は重苦しい感情を内に秘めていて、その感情があらわになる瞬間も見 どころの一つ。

姫の絶望感も伝わってきますし、それを見守るしかないユリウスの悲しさに感情移入できる人もいるでしょう。

こうしたストーリーでは、ユリウスのような存在は実は卑怯者だったりすることもありますが、本作ではそうした側面はあまり見られません。

腕を縛られて捕らえられたまま、ただただ姫を奪われた悲しみに打ちひしがれ、あざ笑う兄弟 と思うがままにされる姫を見つめるだけの立場です。

この無力さ、悲しみも本作の魅力の一つと言えるでしょう。

漫画全巻『部屋

by ㈱グリュックス